



2021年8月11日

各 位

上場会社名 株式会社 日本マイクロニクス
 代表者 代表取締役社長 長谷川 正義
 (コード番号 6871)
 問合せ先責任者 取締役 専務執行役員 管理本部長 齋藤 太
 (TEL 0422-21-2665)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年12月期第3四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,000	4,700	4,600	3,100	81.21
今回修正予想(B)	27,800	6,100	6,300	4,400	115.21
増減額(B-A)	800	1,400	1,700	1,300	
増減率(%)	3.0	29.8	37.0	41.9	
(ご参考)前期第3四半期末実績(2020年12月期第3四半期)	23,700	1,874	1,953	1,617	42.39

2021年12月期通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	39,200	8,000	8,200	5,800	151.87
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績(2020年12月期)	40,130	2,775	3,033	3,111	81.54

修正の理由

当社グループが属する半導体、FPD市場の直近の市場環境及び動向等を踏まえて業績予想を精査した結果、前回公表の2021年12月期第3四半期累計連結業績予想を見直すこととしました。また、新たに2021年12月期通期連結業績予想を開示いたします。

プローブカード事業においてメモリ向けプローブカードの高需要が継続したことによる安定稼働及びプロダクトミックスの変化により、営業利益が前回予想を上回る見込みです。また、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益も併せて前回予想を上回る見込みです。

通期連結業績につきましては、メモリ向けプローブカードの旺盛な需要に支えられ、売上、利益共に堅調に推移すると予想しております。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	0.00	46.00	46.00
当期実績	0.00	0.00	—		
前期実績 (2020年12月期)	—	—	0.00	27.00	27.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。期末配当予想につきましては、今回新たに開示した2021年12月期通期連結業績予想の他、配当性向などを総合的に勘案の上、1株当たり46円を予定しております。

- (注) 1. 前期(2020年12月期)より決算期を9月30日から12月31日に変更しました。
また、当社グループは、各四半期の決算発表時点で2四半期先の業績予想を開示しております。
2. 上記の業績予想等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上